

インクルーシブ通信

人的交流プロジェクトチーム発行
R6・4号
令和6年 7月 1日
小田原支援学校 支援連携部

題字：小田原支援学校高等部2年生

足柄小学校のインクルーシブ 取り組み特集

5年生で相互理解の授業を行いました！！

先日、「自分の事に気づくこと」・「相手の事に気づくこと」を目的とした「マイ集中力UPグッズを探そう」という授業を行いました。まず、「子どもたちから授業中での困っている事は何か？」という問いから始まり、「周りの音が気になる」「眠くなってしまう」「気持ちが落ち着かなくなる事がある」「身体を動かしたくなる」等それぞれの困り感を共有しました。ここで、自分の事を振り返り、困った時の対応を共有することで子どもたちは友達が実はこんな事でこまっていたという事をとて興味深そうに見ていました。

この授業では、授業中に、より集中するための手立てとしていくつかの支援グッズを試して、自分に合う物を探すという活動を行いました。



足の刺激を入れる

ひんやりする感覚

手触りの刺激を入れるもの

音の刺激を減らす

一週間お試し期間をつくり、集中力UPグッズが利用できるように教室に置きました。1週間後の振り返りでは、「あまり使わなかった」「使ってみて集中力が上がった」「友達が使っているのがあまり気にならなくなった」「少し気になった」など様々な意見がでました。学習を通して自分の状態の困り感やその対応の仕方など知るよい機会となりました。

(実際にグッズを使っている様子)



足の感覚が安心する

音が気にならない・・・



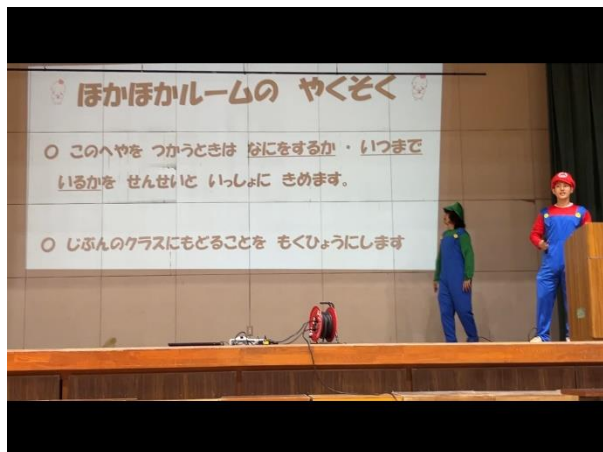
(教室うしろに設置)



必要な時に自分で選べるように・・・

インクルーシブ朝会

6月7日（金）の全校朝会で「ほかほかルーム」の紹介を行いました。部屋の使い方（使うタイミング等）や使うときの約束などを確認しました。



ほかほかルーム（リソースルーム）開設！！

新しい学びの場として「ほかほかルーム」（旧たんぽぽルーム）を開設しました。ほかほかルームは誰もが使える部屋として、気持ちを落ち着かせるクールダウンや切り替え、集団への参加が一時的に難しくなった場合などに活用できる部屋です。使う約束としては、この部屋で「どう過ごすのか」、「いつまで（時間） 過ごすのか」を教員と確認しながら使います。

6月には、気持ちをリラックスするために「スヌーズレン」という活動の体験活動も休み時間に行い、列ができるほど、子どもたちにも大好評でした！

リラックススペース

気持ちを落ち着かせる、自分自身の気持ちの振り返りや今後の対応の仕方の相談などを行います。



自習スペース

学習プリントやタブレットを設置しているので、自習をすることができます。個別ブースなので落ち着いて学習できます。

